

令和4年度 指定管理者モニタリング年度評価シート [児童養護施設 山形学園]

施設概要			
施設名(所在地)	児童養護施設 山形学園 (山形市蔵王上野924番地)		
施設目的	児童虐待されている児童、その他環境上養護を要する児童を養護し、あわせてその自立を支援することを目的とする施設。		
指定管理者(選定方法)	社会福祉法人 山形市社会福祉事業団(選定方法:非公募)		
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日		
指定管理者が行う業務	1 山形学園の運営に関すること 2 管理物件の維持管理に関すること 等		
利用料金制導入の有無	無		
施設所管課	こども未来部こども家庭支援課		
評価区分	評価項目	評価ポイント	評価
管理運営の状況	人員配置	人員配置は過不足なく適切に行われたか	A
	有資格者の配置	必要な有資格者の配置は適切に行われたか	A
	資質向上	職員の資質向上を図る取り組みは適切に行われたか	A
	受付・接客	接客向上を図る取り組みは適切に行われたか	A
	平等利用	特定の利用者を有利または不利に扱うことなく、取り扱いが適切に行われたか	A
	利用者サービス向上	利用者サービス向上を図る取り組みは適切に行われたか	A
	広報	利用者への広報は情報提供として適切に行われたか	A
	備品・建物等の管理	備品・建物等の財産の管理は適切に行われたか	A
	安全対策	利用者の安全確保の取り組みは適切に行われたか	A
	危機管理	緊急時に備えての研修・訓練等は適切に行われたか	A
	事故・苦情の対応	事故・苦情に対する対応は適切に行われたか	A
	利用の状況	開館日数	開館(日数)は適切に行われたか
開館時間		開館(時間)は適切に行われたか	A
事業実施の状況	実施回数	実施回数は目標を達成したか	A
	参加者数	参加者数は目標を達成したか	A
	事業内容	事業の内容は施設の設置目的にあう適切なものであったか	A
の満足度調査	利用者満足度の把握	アンケート等を実施して利用者満足度の把握は適切に行われたか	A
	利用者満足度向上	アンケート結果等により利用者満足度向上を図る取り組みは適切に行われたか	A
維持管理の状況	清掃(日常)	業務は計画どおり適切に行われたか	A
	清掃(定期)	業務は計画どおり適切に行われたか	A
	保守点検(日常)	業務は計画どおり適切に行われたか	A
	保守点検(定期)	業務は計画どおり適切に行われたか	A
	保安警備	業務は計画どおり適切に行われたか	A
	修繕等維持管理	修繕等は適切に行われたか	A
収支の状況	経費の縮減	経費縮減についての取り組みは適切に行われたか	A

成果のあった主な取り組み

交通安全教育を徹底するとともに、毎月の防災訓練、年2回の総合防災訓練の他、近隣施設と防災訓練を実施し、積極的な危機管理対策を実施したことで、防災・安全意識の向上に繋がった。
こどもショートステイ事業の受入を積極的に検討し、対応したことにより、目標を大きく上回ることができた。
通年で24時間体制で入所児童のケアを行っているが、新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じて、退所児童向けの活動、年齢毎・ユニット毎の活動、個別学習・社会体験の充実を図ったことにより、児童の自主性、社会性の向上に繋げることができた。
日常の清掃を職員と入所児童が協力して実施することで、日々の積み重ねが児童の社会性、協調性及び自立意欲の向上に繋がった。
節電・節水・資源の有効利用等について入所児童への意識付けを行い、職員と協力して節電・節水を実践した。

主な課題や今後の対応

引き続き、安全対策、交通安全教育を継続・徹底するとともに、児童の意見を汲み取れるような関わりを継続しながら、よりきめ細かな児童のケアに努めていただきたい。

評価コメント

児童養護施設として、児童の特性を踏まえた対応ができている。また、職員と入所児童が協働してイベントや清掃等を行い、協調性、環境意識を育むプログラムを適切に取り入れている。
コロナ禍での事業運営となったが、適切な対策を講じ、職員研修や事業(イベント)を実施し、施設サービスの質向上に努めている。また、昨年度は光熱水費がかかり増したが、節約に努め、当初予算の範囲で執行できた。
以上から、良好な指定管理者と評価できる。今後も適切な児童のケアを図っていただくことを期待する。
こどもショートステイ事業については、社会情勢の変化に伴い、需要の高まりは引き続き見込まれることから、さらに積極的な受け入れを検討していただき、今まで以上の実績をあげられることを期待したい。